

# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第117号(2013年10月31日)



## 【GCC鉄道が2018年にも運行開始】

GCC(湾岸協力会議)を構成する6カ国全てを初めて繋ぐ、全長2,177kmにも及ぶ鉄道が2018年に運行する予定です。物流及び人の移動について、従来の空路、海路に加えて第3の選択肢ができることとなります。

総額2,000億ドル近くの計画で、その設計は今年の末か来年の第1四半期頃には完了する予定です。建設は2014年から2015年には始まり、2018年の運行を予定しています。

この計画の実現可能性については2008年にも各国で承認されていますが、ルートをどうするかといった問題については未だにペンディングのままです。

中核になるのはアブダビによる1,200kmのEtihad鉄道プロジェクトです。この鉄道はアラブ首長国連邦内の主要な産業地帯、港湾、都市を繋ぎ、最終的にはGCC鉄道を接続されます。

このGCC鉄道の計画を受けて、中東における鉄道市場は急速に活発になっています。今年は第1四半期から第3四半期までの9ヶ月間に既に300億ドルにも及ぶ契約がなされ、今後さらに増えてくるとのことです。なお、昨年同時期は僅か39億ドルの契約しか締結されていないことから、今年いかに鉄道市場が拡大しているのかお分かりいただけると思います。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【サウジアラビアでの女性の運転禁止問題のその後】

以前第81号などでもお伝えしましたが、サウジアラビアは女性の権利がもっとも制約された国のひとつで、女性が車を運転することは禁止されています。そんなサウジアラビアで10月26日にこの問題についての大規模な抗議運動が行われ、大勢の女性が自動車を運転し、当局に摘発されました。今の日本人の視点で普通に考えると、女性が自動車を運転してはならないという考え方はなじみがなく、抗議運動についての理解を示す人が多いかと思います。一方で、仮に女性の運転が認められた場合、同国のタクシー運転手の収入は60%減少するという声も上がっており、宗教面ならず色々な壁があるようです。

以前抗議運動が活発に行われた際にはヒラリー・クリントン国務長官(当時)も抗議運動を後押しして話題になりました。その後、シリア問題、イラン問題などを通じてサウジアラビアと米国との間で軋みが目立つ中、次期大統領選への出馬もささやかれるヒラリー・クリントン氏の動きも気になります。

## 【歌手のリアーナがモスクから退出を求められる】

コンサートのためアブダビに来ていた歌手のリアーナさんが、立ち寄ったモスクで不適切な写真を撮ったとして、モスクから退出を求められていたことが報道されています。

写真はインスタグラム(画像共有が可能なプラットフォーム)に投稿されているようですが、何枚か見た限りは肌の露出などは抑えた現地風のスタイルのようにも見えますが、好ましくない服装と判断されたようです。

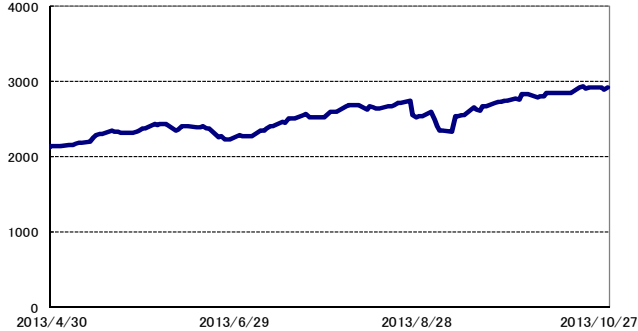


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

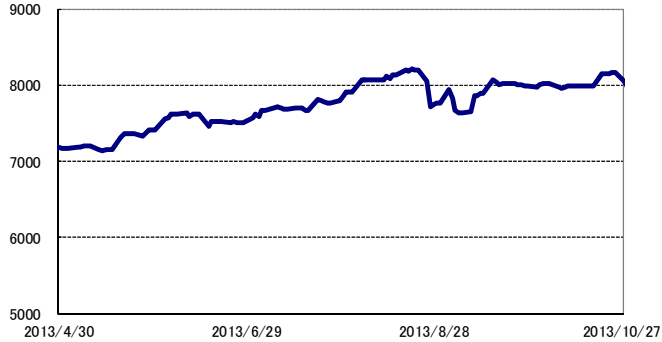


【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移  
(各市場の直近6ヶ月)

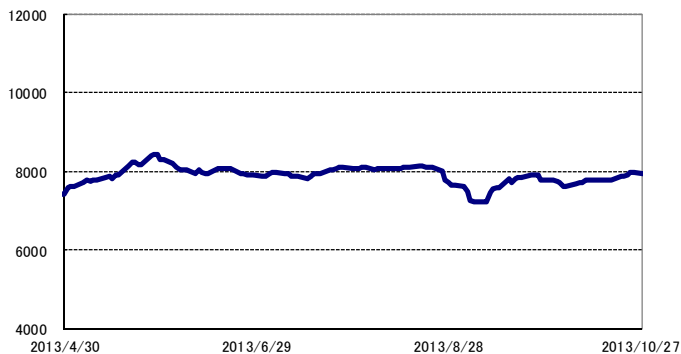
ドバイ金融市場総合指数



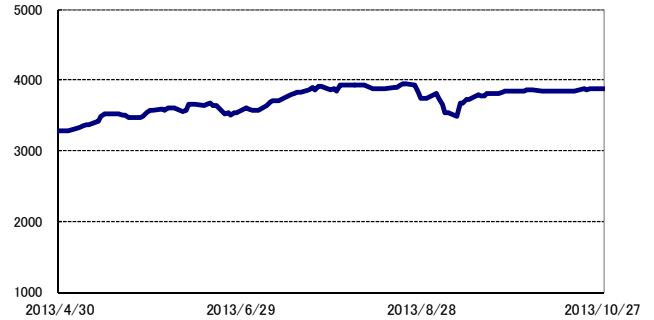
サウジアラビア タダウル全株指数



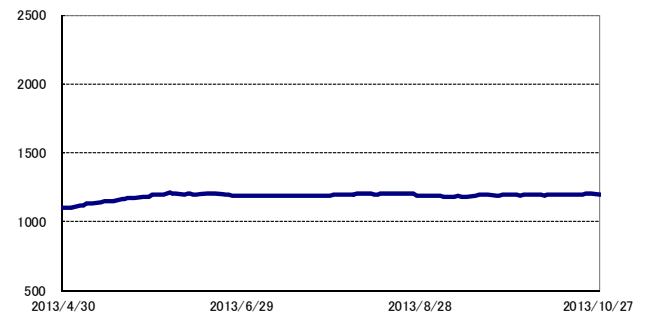
クウェート証券取引所指数



アブダビ証券取引所株価指数



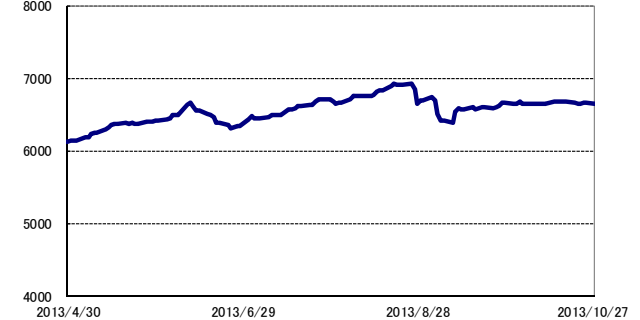
バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。